



6月の園だより

令和5年6月1日

目黒区立不動保育園園長

先月4.5歳児クラスが金沢動物園に遠足に行きました。お天気に恵まれ暑さを心配しましたが、程良く木陰があり休憩しながら回る事が出来ました。都会の暑さよりは涼しかったようです。事前に子どもたちはどんな動物がいるのかを勉強していました。昨年、見ていない「コアラ楽しみ」と言う子が5歳児には多く大人も楽しみに向かいました。子どもたちに「今日一番楽しかったことは何」と帰りに尋ねると「お弁当」との返事が返ってきました。愛情たっぷりのお弁当、朝早くから作って頂きありがとうございました。次の日に動物園で楽しかった絵を描きました。キリンやゾウ、カンガルーなど1枚では足りない子もいて「もう描けないですか」とたくさんの思い出を絵にしたい様子でした。他の日には、遠足ごっこをする姿がありました。4歳児クラスは観光バスに乗り観光バスの運転手役の子に「今日はよろしくお願ひします」と挨拶をするなど遠足の日の再現遊びをしています。運転手役の子も「ハイよろしく」等の返事を返しやり取りを楽しんでいます。初めての経験が子どもたちの力になり、また一つ違う遊びへと広がっていることに嬉しく思いました。

今月もクラス懇談会を行います。コドモンにて詳細は配信いたします。出欠の有無をお願いいたします。お忙しいとは思いますが、子どもたちの様子や一年間の保育方針などをお伝えしていきたいと思ひます。ご参加お待ちしております。

行事予定

耳鼻科検診 (3.4.5歳児)

眼科検診 (全園児)

歯科検診 (全園児)

中旬 避難訓練 (全園児)

身体計測 (全園児)

～ クラス懇談会日程 ～

3歳児クラス

1歳児クラス

4歳児クラス

*場所 3歳児クラス保育室

時間 16:30～18:00

上記の日程で予定をしています。

お忙しいと思ひますが、ご参加お願いいたします。

戸外あそび



0歳児クラス (スズラン組)

保育士や友達、室内遊びにも慣れてきたため、活動範囲を広げ天気の良い日は庭にも出掛けています。庭の木陰の下でマットとシートを敷きその上に座わったり腹這いになったりして遊んでいます。保育士が砂場から運んできた砂に興味津々で手を伸ばし触る子や、「なんだろう」とじっと見ている子もいましたが少しずつ手を伸ばし慣れてきています。歩ける子は自分で砂場へ行きお兄さんお姉さんが遊んでいる様子を見て、同じようにシャベルやカップを手に持ち遊ぼうとしています。これからも戸外での遊びを通して様々な物に触れ、探索を楽しみ、庭だけでなく散歩にも出掛けていきたいと思ひています。

1 歳児クラス(チューリップ組)

庭に出ると木の実を見つけて「まめ」と大事そうに大人に見せにきては、砂場遊具の皿などに乗せて慎重に落ちないように運ぶ姿が可愛いです。風呂椅子を並べて一本橋を作り友達が渡る様子を見て他の子ども真似をして足を掛けています。渡り終えた子に「上手だね」と声をかけると笑顔で「っかい(もう一回)」と指を立てて渡りにいきます。これからも発見や、楽しい気持ちに寄り添いながら外遊びをしていきます。

2 歳児クラス(タンポポ組)

林試の森公園のプラタナス広場奥の、大きな木の後ろに保育士と一緒に隠れる子どもたち。「オオカミ来るかな」「しーだよ(静かに)」と隠れながら話していると、他の子どもたちも集まってきます。その姿を見て他の子が近くの木で「1.2…」と数え始めますが、隠れている子どもたちも一緒に数えたくなくなってしまい「7.8.…」と途中から一緒に数えていきます。10になるとお互いが顔を出し「ばあ」と言う子や「キヤー」と逃げる子など様々ですが、今のお気に入りの遊びです。まだかくれんぼと鬼ごっこと一緒に楽しめる形になっていますが、これからも保育士と一緒に思い切り体を動かしながら遊びのルールも覚えていきたいと思います。



3 歳児クラス(コスモス組)

庭に出ると自分たちでタイヤ、フープ、風呂椅子などを組み合わせて遊んでいます。風呂椅子では一本橋、フープはケンパにするなど設定を考えながら組み立てています。「あとトンネルがあればいいのに」と言うつぶやきを聞いて保育士がフープを持ってトンネルを作ると嬉しそうに遊び始めていました。大人の真似をしてフープトンネルを作り「ここもくぐっていいよ」と友達に声をかける子も出てきます。中には小さいフープでトンネルを作る子もいて「狭いね」とくぐる子に言われている子もいますが、そんなやり取りも微笑ましく見えています。これからも子どもたちのイメージを大切に設定作りや、やり取りを楽しく進めながら体を動かしてたくさん遊んでいきたいと思っています。

遠足の様子 4.5 歳児クラス(マーガレット組・ヒマワリ組)

動物園の地図をクラスに掲示するとその前に座って友達や保育士と友達と道順を手でなぞりながら、見られる動物を確認し期待感一杯で当日を迎えました。

お天気に恵まれすぎて暑さを心配しましたが子どもたちは「オカピのおしりおっきい!」「もうすぐゴアラにあえるね!」と次から次へと現れる動物に喜び、張り切って歩いていました。ゾウのエリアではゾウの大きさにビックリして、保育士が「オスのゾウには白い牙がある」と看板を読むと、「じゃあ、あっちのゾウがオスなんだね」「なんでオスだけきばがあるんだろう・・・」等と見て感じた疑問を友達と話しながら観察をしていました。ゾウのうんちの大きさにもビックリして「おおきい、くさい」と鼻をつまみながらも近づいて興味津々で見えています。ゾウを過ぎたあたりから疲れも出てきて途端に寡黙になりましたが、「もうすぐお弁当だよ」と声をかけられながら坂道を下っていきました。お弁当の時間になると「私のはうさぎ」とおにぎりを見せてくれたり、「私の果物、ぶどう」と教えてくれたりしていました。ご飯より先に好きなイチゴを食べる子など子どもたちのウキウキな気持ちが伝わってきました。お弁当を食べたらすっかりエネルギーが充填され元気になった子どもたちは、隣のわくわく広場で滑り台やぐるぐるロードで沢山遊びました。いろいろな動物を見て、広場でも遊んで盛り沢山だった遠足。「まいにちえんそくにいきたい」という程、楽しい思い出になりました。

